

未来につなげる10年

GOOD! 安全で安心して 暮らせるまち

町民の生命と財産を災害などから守るため、安全安心なまちづくりを進めています。



災害への備え

避難所やハザードマップ、災害時の情報などをまとめた防災マップを配布しています。また、各地区には自主防災組織があり、防災訓練などを行っています。



総合 防災訓練

町内で震度6強の地震が発生したという想定で、地域住民や自主防災組織、消防署、警察、自衛隊などが参加する大規模な訓練を毎年実施しています。



防災行政無線

災害時には正確な情報が得にくくなります。東郷町では、緊急地震速報などのJアラート(全国瞬時警報システム)の情報や避難勧告、避難指示などの防災情報を住民の皆さんへ迅速に伝達する手段として、町内30箇所に防災行政無線子局(スピーカー)を整備しています。

消防団

約170人の消防団員がそれぞれ仕事を持ちながらも、「自分が暮らす大切なまちを、自分たちの手で守る」という使命で、地域の安全を守っています。消防団員は消防訓練や救命講習などにより、火災予防、消火、救命に関する知識や技術の習得に努めています。



女性防災クラブ

一般家庭の火災を防止するとともに、家庭や地域を愛する心を高め、町の防火と防災の啓発活動をしています。約160人のクラブ員が10支部で構成され、炊き出し訓練や防火啓発活動などを実施し、地域の防災力の向上に努めています。



防犯 パトロールカー(青パト)

安全で安心して暮らせるまちづくりを目指して、パトロールしています。毎月15日の「防犯パトロールの日」などで関係機関と連携し、町内の安全確保に努めています。

交通指導員

子どもの登下校時の安全を守っています。交通安全キャンペーンなど、啓発活動にも参加しています。



地域を見守る

安全安心なまちづくりのために、さまざまな方法で「目に見える安心」を提供します。



防犯カメラ

犯罪を未然に防ぐため、町境付近の幹線道路に防犯カメラを7機設置します(28年度中)。また、各地区が防犯カメラを設置する際の費用の一部を助成しています。

ドライブレコーダー

全ての巡回バスにドライブレコーダーを設置しています。皆さんを目的地まで安全に送るとともに、地域を見守る目として活用しています。また、青色パトロールカーにもドライブレコーダーを設置しています。

放射線量の測定

空間放射線量測定器を使い、年2回(28年度中)空気中の放射線量を測定し、その結果を公表しています。